

2024年3月13日

各 位

会 社 名 株式会社トラス・オン・プロダクト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 吉 英 彦
(コード番号6696 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 青 柳 貴 士
電 話 番 号 045-595-9966

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年5月2日付「第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債並びに第11回新株予約権及び第12回新株予約権の募集に関するお知らせ」にて開示いたしました、資金使途及び支出予定時期について、下記のとおり、変更する旨を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2022年5月2日付「第三者割当による第1回無担保転換社債型新株予約権付社債並びに第11回新株予約権及び第12回新株予約権の募集に関するお知らせ」において開示のとおり資金調達を行っており、その後最新の開示として2023年3月7日付「資金使途の変更に関するお知らせ」にて資金使途の変更を行っております。

TRaaS 事業における SaaS サービスのマーケット開発資金につきましては、流通小売店舗向け DX 製品「店舗の星」（以下、「店舗の星」）及び AI 電力削減ソリューション「AIrux8」（以下、「AIrux8」）等の SaaS サービスのマーケット拡大に向けて、初年度において58百万円充当し、2年目においては、44百万円を充当いたしました。今後、3年目～6年目の間にかけては、これら店舗の星及び AIrux8等における SaaS 月額課金型収益の更なる成長を見込み、114百万円を充当していく予定です。

オウンドメディア「IoT ソリューション Lab」の制作、プロモーション費用につきましては、初年度において5百万円を充当し、2年目においては2百万円を充当いたしました。これらは当初の見込みよりも少ない金額で推移していることから、今後は手元資金を活用する計画とし、初年度から2年目までの充当後の残金41百万円を、TRaaS 事業における SaaS サービスのマーケット開発資金に充当する計画に変更いたします。

人材投資（採用経費、人件費）につきましては、TRaaS 事業の事業展開を加速させるため、初年度から2年目にかけて8名の採用を実施し、初年度において3百万円充当し、2年目においては26百万円を充当いたしました。今後、3年目～6年目までの人材投資として、136百万円を充当する予定です。

2. 変更の内容

資金使途の変更内容は次のとおりであります。（変更箇所は下線で示しております。）

【変更前の内容】

	具体的な使途	金額	支出予定時期
①	TRaaS 事業における SaaS サービスのマーケット開発資金	175 百万円	2022 年 7 月 ～2024 年 1 月
②	オウンドメディア「IoT ソリューション Lab」の制作、プロモーション費用	50 百万円	2022 年 5 月 ～2027 年 12 月
③	人材投資（採用経費、人件費）	167 百万円	2022 年 5 月 ～2027 年 12 月
資金使途合計額		392 百万円	

【変更後の内容】

	具体的な使途	金額	支出予定時期
①	TRaaS 事業における SaaS サービスのマーケット開発資金	<u>216 百万円</u> (充当済金額 102 百万円)	2022 年 7 月 ～ <u>2027 年 12 月</u>
②	オウンドメディア「IoT ソリューション Lab」の制作、プロモーション費用	<u>8 百万円</u> (充当済金額 8 百万円)	2022 年 5 月 ～ <u>2024 年 1 月</u>
③	人材投資（採用経費、人件費）	167 百万円 (充当済金額 30 百万円)	2022 年 5 月 ～2027 年 12 月
資金使途合計額		392 百万円 (充当済金額 141 百万円)	

3. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上